

くまもと 広報

No.485

平成25年12月

2013.

12



明日へ。復興・きずなイルミネーション “ろうそくの灯”でつながろう「くにみ」

11月23日観月台文化センターをメインとしたイルミネーション、キャンドル・パーティーが開催されました。

当日は、観月台文化センターのステージ上に、県北中学校美術部の生徒さんが描いた下絵に、集まった皆さんがペットボトルを並べました。いわき市を本拠に活動している「花音」によるライブのなかキャンドルへ火が灯され、ろうそくの光がペットボトルで「きらきら」と幻想的な空間を作りだしました。

商工会青年部による「国見おでん」、果菜米の「お汁粉」も振る舞われ、会場は賑わいをみせました。

12月23日には、「あつかし山ビックツリー」、第2回目の「キャンドル・パーティー」が行われます。

●あつかし山ビックツリー点灯式

日時 12月23日(祝)午後4時から

場所 上野台運動公園(グリーンアリーナ923)

・イルミネーション表彰式

・ペンギン・ナッツライブ

・打ち上げ花火(午後5時)

●各地区キャンドル・パーティー

・午後5時30分頃から



観月台文化センターでのキャンドルパーティーの様子



目次

30	～今月の表紙～
28	カレンダー
26	生涯学習つうしん
24	くらしの情報
21	保健だより
20	まちのわだい
19	復興のあしおと
18	まちのサークル(国見民謡クラブ)
16	笑顔のひろば 国見小学校 小さな天才たち 県北中学校
15	町からのお知らせ
14	第25回ふくしま駅伝
13	「阿津賀志山防壁」第14次発掘調査
12	ご当地ナンバードプレート
11	新民生委員・児童委員に委嘱状
10	平成25年度 国見町・桑折町交通安全町民大会
8	仮設汚泥乾燥施設に関する覚書締結式
7	大きな、一歩 3年ぶりにあんぽ柿出荷へ
6	災害時相互応援協定など
4	秋の叙勲及び各種表彰
3	平成25年度国見町表彰式
3	明日へ きずな イルミネーション



今年初めて藤田駅前広場でイルミネーションを飾りました。

絆-二人から-

「絆」を実感する最も小さな単位は「二人」です。友だち同士、恋人同士、夫婦、兄弟姉妹、母と子、子と父…。愛も思いやりも、始まりは二人から。



後列左から 八巻忠一さん、吉田末子さん、佐藤正子さん、武田修一さん、齋藤松男さん、小坂アグリ(株)朽木勝之さん
前列左から菅野一さん、松浦幹男さん、八島博正議長、太田久雄町長、佐藤洋一桑折分庁舎所長、菊地孝一さん、遊佐真紀子さん

長年の活動をたたえて 13 人の方々を表彰

平成 25 年度国見町表彰式が 11 月 22 日に観月台文化センターで挙行されました。

町では昭和 42 年以来、町の発展と町民福祉の向上に貢献され、顕著な功績のあった方々を表彰

しています。本年度も国見町表彰条例に基づき表彰審査会において審議の結果、特別功労表彰 3 人、功労表彰 5 人、善行表彰 4 人、荣誉顕章 1 団体の方々が表彰されました。



晴れの受賞者

特別功労表彰

蓬田 英夫さん

昭和 61 年 4 月 2 日より平成 6 年 4 月 1 日まで 2 期 8 年間教育長として務め、学校教育をはじめ幼児教育、社会教育の各般にわたり、適切な指導、助言を行い、国見町の教育の向上に尽力されました。

松浦 幹男さん

昭和 48 年 4 月から平成 23 年 3 月までの 38 年余の長きにわたり消防団員として、防火思想の普及、団員の育成指導、消防施設の整備充実のために尽力され、地域

住民の生活安全のために大きく貢献されました。

菊地 孝一さん

昭和 36 年 4 月から平成 15 年 3 月までの 42 年余の長きにわたり消防団員として、防火思想の普及、団員の育成指導、消防施設の整備充実のために尽力され、地域住民の生活安全のために大きく貢献されました。

功労表彰

佐藤 博之さん
菅野 一さん

昭和 59 年 4 月から、30 年の長きにわたり、消防団員として地域消防・防災活動に尽力されました。

八巻 忠一さん

平成 10 年 12 月から、15 年間、地域福祉の向上に尽力しており、平成 22 年 12 月からは、町民生児童委員協議会の会長としての運営に携わり、32 名の民生児童委員の取りまとめ役をされてきました。

佐藤 正子さん

平成 10 年 12 月から、15 年間、地域福祉の向上に尽力され、平成 19 年 12 月より、町民生児童委員協議会では、藤田地区の代表委員を務め、藤田地区の民生児童委員の取りまとめ役をされました。

遊佐 真紀子さん

平成 13 年 10 月より平成 25 年 9 月まで、12 年の長きにわたり、教育委員長として児童生徒の学力向上に努めた。特に、少子化が急激に進行する中、国見町の望ま

しい教育環境の整備に向けて、国見小学校、くにみ幼稚園の統合に大きく尽力されました。

善行表彰

吉田 孝司さん
吉田 末子さん

平成 7 年から、むさしや坂の花壇に花を植栽し、町の環境美化に貢献されました。

平舘 浩さん

献血事業に積極的に貢献され、現在まで 400 回以上にわたり協力されました。

武田 修一さん

献血事業に積極的に貢献され、現在まで 300 回以上にわたり協力されました。

齋藤 松男さん

献血事業に積極的に貢献され、現在まで 200 回以上にわたり協力されました。

荣誉表彰

小坂アグリ株式会社

35ヘクタールに及ぶ農地集積の利点を活かし、大豆と米の生産性を高め、県北地方の先進的な農業生産法人として評価され、平成 24 年度豊かなむらづくり顕章（農業生産部門）を受賞しました。



秋の叙勲及び各種表彰



瑞宝単光章
元国見町消防団分団長
菊地 孝一さん（第12）

42年にわたり 地域の防災のために尽力

元消防団分団長の菊地孝一さん（第12）が秋の叙勲の栄に浴され、菊地さんはご夫婦で叙勲伝達式に出席されました。

菊地さんは、昭和36年4月に22歳で入団、平成15年3月に定年（65歳）で退団されるまで42年間にわたり消防団員として活躍されました。

また、分団長として団員の育成指導、消防施設の整備充実のために尽力された功績が認められての受章です。

菊地さんは「先輩、後輩に支えられ、そして家族の理解と協力があったからこそ、消防団の活動ができた」と話されていました。また、特に記憶に残っているのが「8.5水害時に孤立した町民を舟で救出したこと。消防団は消火はもとより、自然災害に対しても町民の命を守っていかなくてはならない。そのためにも、日頃の訓練が必要」と話していました。

社会福祉功労者 厚生労働大臣表彰受賞



太田久雄町長に受賞を報告する三瓶茂さん

民生児童委員の三瓶茂氏（山崎宮館）は11月15日に社会福祉功労者として厚生労働大臣表彰を受賞され、太田久雄町長に受賞の報告を行いました。

三瓶氏は、平成4年から現在まで民生児童委員として活躍しており、また、平成19年からの3年間は、民生児童委員協議会の会長として、町民福祉の向上に尽力され「今後社会福祉のために精進していきたい」と話されていました。

家庭の日作品コンクール 最優秀者知事表彰受賞



受賞報告に来庁した八島遼馬さん

福島県青少年育成県民会議では11月20日、福島県文化センターにおいて、知事表彰及び県民会議会長表彰を行い、八島遼馬さん（国見小学校4年）が平成25年度「家庭の日」作品コンクール絵画の部で、最優秀者として知事表彰を受賞しました。

北海道ニセコ町と 災害時相互応援協定を締結

北海道ニセコ町と11月19日に災害時相互応援協定を締結しました。

国見町とニセコ町は、いずれかの町で災害が発生し、被災した町のみでは十分な対策を講じることができない場合、応援を迅速かつ円滑に行えるよう、災害時相互応援協定を締結しました。

セコ町と災害協定を結びきっかけは、職員間の交流で、今年7月にはニセコ町議員が来町、8月には太田久雄町長がニセコ町を訪問していました。

協定締結後片山健也町長は、観月台文化センターの職員を激励しました。大枝地区仮置き場、県北浄化センターの汚泥、公立藤田総合病院（免震構造）を視察されました。片山町長には、国見町の現状、福島第1原子力発電所から65kmの距離であっても、除染作業が必要な状況等被災地としての苦悩についてもご理解をいただきました。

北海道栗山町と農産物等の交流を確認



太田久雄町長左3人目と榎原紀明町長右2人目

11月13日北海道栗山町の榎原紀明町長が訪れました。栗山町は23年5月から大震災の支援のため4週間にわたり保健師を国見町に派遣していただきました。これに対し、10月に八島議長と総務文教委員長が町長からの親書を榎原町長に手渡し、その答礼のために来町しました。太田久雄町長との懇談の中、今後人々との交流、両町の農産物等の交流を行うことを確認しました。



協定書を取交す太田久雄町長と片山健也町長



職員を激励する片山健也町長

県LPガス協会東北支部と 災害時供給協定を締結

11月5日に協会と災害時供給協定を締結しました。今回の協定により、今後災害が発生した場合、協会を通して町内供給業者から優先的に町にガスの供給を受けることとなります。また、同支部からガスを使ったポータブル発電機や大型炊飯器など災害に対応できるガス機器が贈呈されました。



太田久雄町長と八巻正衛支部長

復興へのスタートライン

東京電力福島第一原発事故以来、生産を自粛していた、あんぽ柿の生産が一部で再開できました。復興に向けて、再スタート。



安心で美味しいあんぽ柿を試食
前列左から西山尚利県議会議員、太田久雄国見町長、高橋宣博桑折町長、佐藤金正県議会議員

12月2日、復興にむけ大きな一歩を踏み出しました。3年ぶりに出荷できることになったあんぽ柿。多くの農家が心待ちにしていた。しかし、両手を挙げて喜ぶことはできません。全ての地区、そして全ての柿を加工、出荷することは、今はできません。今年、加工再開モデル地区での加工がされていますが、出荷量が少なく、風

評被害などの問題から、希望と不安が入り混じっているのも事実です。しかし、今年生産できたことにより、農家の方々は、生産できる喜び、そして希望を感じられたことでしょう。「あんぽは大丈夫だ」と今後、全量出荷ができる限り、本当の意味での復興とは言えませんが、しかし、今年の出来事が、前に進む大きな一歩になりました。

interview

震災後放射能問題で生産を自粛してきましたが、今年3年ぶりにあんぽ柿を加工することができた佐久間敏雄さん。

現在90aの柿畑で作付を行っているが、放射能の問題で加工できるのは40a。そのうち、今年1,300kgを加工し、出荷に向けて管理を行っています。今年あんぽ柿を剥けたことは、本当にうれしいことだが、不安もある。実際に出荷しても風評被害などで

価格が安定するか、検査実施期間内に出荷できるかなどいろいろな問題がある。2年間の生産自粛により、生産できなくなった生産者も多く、地域に活気がなくなったような気がする。また、施設整備等でお金がかかるのも事実。これからの生産に不安はあるが、今は出荷できることが楽しみ。来年は、大切に育てた柿を妻と2人で加工していきたいと思っています。



佐久間敏雄さん
(第2町内会)

仮設汚泥乾燥施設に関する 覚書締結式

復興・復旧の一步にむけ
私たちが、今できること 行うべきこと
一步 一步 前に進むこと
今回の覚書締結は、大きな一步です



左から太田久雄国見町長、片平憲市福島副市長、仁志田昇司伊達市長、村田文雄福島県副知事、高橋宣博桑折町長

11月28日観月台文化センターで、県北浄化センターの保管汚泥全量搬出に向けた仮設汚泥乾燥施設に関する覚書が、福島市副市長、伊達市長、桑折町長の立会いのもと、国見町長と福島県副知事の間で締結されました。

東日本大震災により発生した原発事故に伴い、下水汚泥から放射性物質が検出されて、県北浄化センターから下水汚泥を搬出できない状況が平成23年5月から続き、そのため周辺住民は、長期間、悪臭等に悩まされています。町と議会は、国、県関係機関等に早期全量搬出の要請を行ってきました。解決策として、環境省が飯舘村蕨平地区に建設する、可燃性廃棄物の減容化施設での下水汚泥受入れが、飯舘村のご厚意により可能となりましたが、その受入可

量は約2万トンで、内、県北浄化センターから搬出できる量は約7千トンと限られ、現在保管されている約2万6千トンの全量搬出は困難で、減容化が必要となります。

そのため、福島県では県北浄化センター敷地内にその減容化施設を建設し、体積を4分の1から5分の1に減容化し搬出する計画を立て、この度、地元住民の皆さんのご理解を得ることができました。

計画では、汚泥乾燥は施設建設を経て、平成27年4月から2カ年で完了する予定です。

この覚書は、減容化施設建設にあたっての、運転期間、乾燥後の下水汚泥の速やかな搬出、安全対策を講じることを確約したものです。

東京電力への要求書手交



東電福島復興本社林孝之復興推進室長に要求書を手渡す太田久雄町長

12月2日、県北浄化センター汚泥問題に係る賠償及び周辺地域対策に対する要求書を、東京電力へ手

交しました。

放射性物質を含む下水汚泥からの悪臭等により、地域住民へ多大なる精神的、肉体的苦痛を与えたことに対する賠償について、誠意ある対応と、農産物の風評被害対策と、下水汚泥問題によりこれまで阻害されるなど、被害を受けてきた町民のための震災復興のシンボリック施設として、道の駅を含む交流の場建設に対する補償等を強く要求したものです。

要求書を受け取った東京電力は、「この要求書の内容を真摯に受け止めその対応を検討していきたい」と回答しました。

平成25年度

国見町・桑折町交通安全全町民大会

平成25年度国見町・桑折町交通安全全町民大会が11月23日、観月台文化センター体育館において開催されました。

交通安全全町民大会は、悲惨な交通事故が発生している現実に向き合い、より一層の交通安全の大切さを認識し、子どもから高齢者まで安全で住みよいまちづくりを推進することを目的として、国見・桑折町両町で交互に開催しています。

大会に先立ち、福島県警察音楽隊による迫力ある演奏とカラーガード隊の魅力ある演技が披露されました。

大会では、交通事故犠牲者に対する黙とうをささげ、大会長（太田久雄町長）らによるあいさつが述べられた後、交通安全功労者などの表彰が行われました。また、県北中学校2年の本田和輝さんほか2名による

交通安全に関する提言の発表があり、岡崎忠昭教育長が提言のまとめを述べました。

最後に、太田栄子国見町交通安全母の会会長による、交通事故の絶滅を目指す大会宣言が読み上げられ、大会が終了しました。



藤田地区交通安全母の会阿部みさ子さん

◆表彰受賞者（敬称略、国見町分のみ）
○大会長国見町長・福島県警察署長連名表彰
交通安全功労者（個人）



県警音楽隊とカラーガードによる演奏

幕田宏、佐藤きみ子
交通安全優良団体・事業所 藤田地区交通安全母の会
○福島北警察署長・桑折地区安全運転管理者協会会長連名表彰 国見ガス住宅設備（株）
○東北管区警察局長・東北交通安全協会会長連名表彰
交通安全功労者 村上キミ子
優良運転者 佐藤金一
○福島県警察本部長・福島県交通安全協会会長連名表彰
交通安全功労者 秦照子

年末年始の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

12月10日(火)から1月7日(火)まで
スローガン

「光ります ルールと マナーと反射材」

●運動の基本

高齢者の交通事故防止

●運動の重点

- ・夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- ・飲酒運転などの悪質・危険な運転の根絶
- ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

職場のトラブル解決 サポートします

雇用形態の変化などに伴い、個々の労働者と事業主との紛争が増加しております。

こうした個別労働紛争の未然防止と解決を目的として福島労働局では紛争解決援助を行っています。

職場でのトラブルにお悩みの方はお気軽に最寄りの「総合労働相談コーナー」にお問い合わせください。

◆問い合わせ

福島総合労働相談コーナー

〒960-8021

福島市霞町 1-46 福島労働基準監督署内

☎ 536-4600 0800-8004611

～ひとりで悩まないで～ あなたの悩みを相談してみませんか。

気分がすぐれない、体調がわるい日が続く、物事に集中できないなど・・・。

このような時、あなたは何かの悩みごとをかかえているはず。ひとりで悩まないで、心の中にあることを誰かに相談してみませんか。相談するだけでも気持ちが楽になります。

町では、臨床心理士による個別の相談会を開催することとしました。臨床心理士に悩みを相談することで、あなたの気持ちが楽になり、今後の適切なアドバイスを受けることもできます。

相談は予約制とし、相談内容などの秘密は厳守されます。

この機会にあなたの悩みを相談してみてください。

●相談日 平成26年1月22日(水)、2月19日(水)、3月19日(水)

※時間は、いずれも午後1時30分から午後4時30分

●場所 観月台文化センター内会議室（詳しくは、申込された方にお知らせします。）

●相談対応者 福島県立医科大学医学部 神経精神医学講座 臨床心理士 松本貴智 氏

●申込 予約制で行いますので希望される方は、平成26年1月15日(木)までに保健福祉課社会福祉係にお電話ください。日程を調整の上、相談日時を連絡します。

◆申込・問い合わせ 保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793



本町の文化遺産「阿津賀志山」と特産物である「桃」と「くにみもたん」をデザイン



平成26年1月6日(水)から原付きバイク等のご当地ナンバープレートを交付します。

「ご当地ナンバープレート」の導入は、県内の市町村で5番目。昭和29年(1954年)町村合併促進法によって藤田・小坂・森江野・大木戸・大枝の町村は合併して国見町となり、平成26年3月31日で合併60周年を迎えます。これを記念して、東日本大震災からの復興に向けて、元気な国見町のアピールと知名度アップ及び町民の皆様にご国見町への愛着と誇りを持っていただき、町のイメージアップを図るため作成しました。

対象車種は、排気量50cc以下、90cc以下、125cc以下、ミニカー、小型特殊自動車の5種類。デザインは、本町のイメージキャラクター「くにみもたん」と本町の特産物である桃と古戦場阿津賀志山をモチーフにしたもの。交付手数料は無料。新規登録のほか、従来のナンバープレートからの変更も可能で、また従来のナンバープレートを選択することもできます。

◎新規登録者 従来のナンバープレート、くにみもたんナンバープレートから選択することができます。
・交付に必要なもの はんこ、販売証明書(譲渡を受けた場合は譲渡証明書、廃車証明書)

◎従来のナンバープレートを取り替える場合
・交付に必要なもの はんこ、旧ナンバープレート、標識交付証明書
※自賠責保険の変更手続きが発生しますので、保険会社などにご相談ください。

●受付開始日時 平成26年1月6日(水) 午前8時30分から

※事前予約は行いません。また、交付番号は選べません。

●場所 国見町役場1階税務課(国見町観月台文化センター内)

●申請・問い合わせ 税務課収納係 ☎ 585-2780



新民生委員・児童委員に委嘱状



新任の民生委員・児童委員に委嘱状が伝達される

国見町担当の民生委員・児童委員の任期が満了したことに伴い、12月2日新たに32人の委員に厚生労働大臣からの委嘱状が伝達されました。

新しく委嘱されたのは、再任された八巻忠一さんら22人と新任の佐藤敬子さんら10人の皆さんです。

お互いが支え合い、思いやりのある地域社会をつくるために、民生・児童委員の役割がますます重要になっています。

民生・児童委員に委嘱された皆さんは、ボランティア精神に富み、

社会福祉に対する知識と情熱にあふれています。援護を必要とする人が自立した日常生活を送ることができるよう相談や助言等を行っています。地域に暮らす人たちの生活状況を把握し、いろいろな相談にのったり援護したりしています。また、複雑な問題については、関係機関と連携をとりながら、その解決にあたっています。

主任児童委員は、地域を相当する民生・児童委員と一体となって、児童の福祉に関する相談や援護活動を進めています。



退任者は

三瓶 茂さんほか10人。

今限りで委員を退任した三瓶茂さんほか10人に、太田久雄町長から感謝状が贈られました。

◀退任者>>三瓶茂さん、松浦惣一さん、佐久間フミさん、佐藤正子さん、佐藤愛子さん、安田駒さん、蓬田ゆみ子、松浦文子さん、滝川孜さん、後藤信雄さん

一人で悩まず相談を

民生・児童委員の皆さんは、職務上知りえた秘密は固く守り、常に公平な立場で職務にあたっています。

悩んでいること、心配なことがありましたら、お気軽に地域の担当民生・児童委員にご相談ください。

国見町担当民生委員・児童委員

(敬称略)

氏名	担当地区	電話番号
富塚美貴子	小坂・太田川	585-3007
後藤 清一	前田・板橋	585-2841
山崎 岩雄	板橋南	585-5872
高原ミエ子	泉田上・中・下	585-4499
高野 俊久	鳥取・内谷西・東	585-1333
八巻 栄子	駅前	585-2092
佐藤 敬子	大町南	585-2602
秦 カツ子	錦町・大町北	585-2714
武田 涼子	本町・鶴町	585-4421
井砂 のり枝	宮町南・沢田・藤田光陽	585-2920
大津美代子	宮町北・藤田宮前	585-5453
玉木 洋子	宮東・町東	502-4544
阿部 英子	石母田東・表・北・上野	585-2904
菊地 忠良	石母田原・西	585-4509
菊地千津子	山崎北・館	585-4376
武田 友江	滝山・小林	585-4852

氏名	担当地区	電話番号
安藤 和子	小館・宮前・宮館	585-5257
斎藤 洋子	源山山西・東・北	585-2418
村木 幹雄	山崎耕谷・大坂	585-3127
穴戸 加代	第1・第2	585-2968
佐藤ユキ子	第3・第4	585-3184
八巻 忠一	徳江北・第7	585-4058
斎藤 勇子	第8・第9	585-2139
小島 よね	第10・第11・第12	585-4151
阿部 孝子	貝田	585-2944
八巻 忠義	光明寺・高城	585-3905
松浦 光子	大木戸・山根	585-3758
松浦美千代	原町・築館・並柳	090-4478-3134
瀬戸 亮子	中部・北部	577-0079
木村 正義	川内	577-3410
松浦 知弘	主任児童委員	585-2515
鈴木 道代	主任児童委員	585-3320

調査にて解明が進む 国史跡「阿津賀志山防塁」第14次発掘調査

国見町教育委員会では、国史跡「阿津賀志山防塁」の保存・史跡整備を目指した調査事業を続けていま

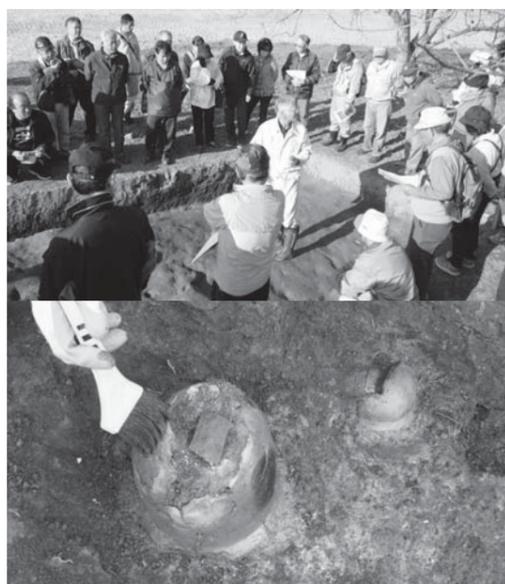
す。今年度2回目となる発掘調査（第14次発掘調査）を10月21日から11月22日まで、西大枝字下二重堀地区

にて実施しました。11月16日に開催した現地説明会には、県内外から約60名が参加しました。

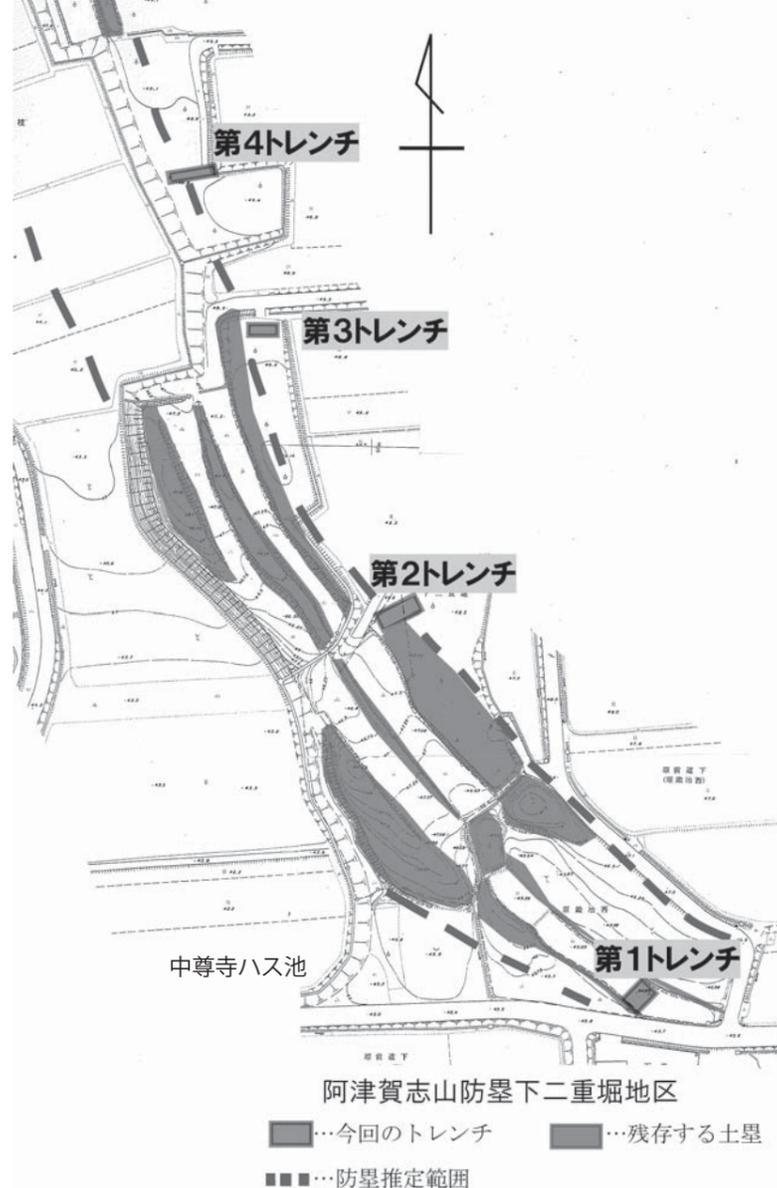
下二重堀地区には、明らかに堀跡と土塁（土で積まれた城壁）が残っています。調査の結果2本の堀と3本の土塁による二重堀構造の

地区で、これまで未確定であった東側の範囲を確認することが出来ました。（第2トレンチ）また、第1トレンチでは堀跡の発掘を行い、幅7m×深さ2mの堀を確認しました。

このほか、古墳時代（1500年前）の住居跡も確認され、西大枝から大木戸にかけて、集落があったことも分かってきました。



上段写真「現地説明会の様子」
下段写真「発掘で土器発見！」



阿津賀志山 防塁とは？

文治5年（1189）源頼朝率いる鎌倉軍による奥州侵攻は、東北各地で戦闘が展開され「奥州合戦」と呼ばれています。阿津賀志山防塁は、鎌倉軍を迎え撃つため奥州藤原氏が築かせた全長3.2kmの要塞施設であり、この合戦で最大の激戦となった古戦場跡です。

◆問い合わせ 生涯学習課
☎585-2676

予告

NHK-B Sプレミアムにて阿津賀志山防塁に関連する番組が放映されます！

■番組名 「英雄たちの選択」

■日時 12月19日(日) 午後8時から

※内容・日時等は変更になる場合があります。

詳細はNHKのホームページを確認ください。

ふるさとの誇りを胸に 第25回ふくしま駅伝



第25回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が11月17日、白河市をスタートし福島県庁を目指す16区間95.1kmのコースで開催されました。

国見町チームは参加53チーム中、総合第41位、町の部では第21位の成績で、ともに昨年よりも3位順位

を上げる健闘でした。

沿道からの熱い声援を受けて選手は故郷への思いを背負い力走しました。今年は16区間のうち12区間を中高生が走り、各区の選手とも懸命な走りを見せ、町民に感動を与えてくれました。

14チームが国見を駆ける 町内一周駅伝大会

11月4日、8区間19kmを駆け巡る国見町内一周駅伝競走大会を開催しました。37回目を迎えた今大会には計14チームが出場し健脚を競いました。

レースは1区を4位通過した藤田Aチームが徐々に順位を上げて6区で1位に踊り出し、首位を維持し優勝しました。また、藤田Aチームと首位を競い合った森江野Aチームも2区から5区まで首位を維持するな



ど白熱した展開をみせました。結果は次のとおりです。（敬称略）

- ◆優勝：藤田A（記録1時間7分38秒）、準優勝：森江野A、第3位：小坂◆区間賞：①佐藤史宏（大木戸）②松浦貴昭（森江野A）③佐藤海斗（森江野A）村上正幸（国見町役場A）④渡邊ゆき（藤田A）⑤斎藤潤（森江野A）⑥松浦大己（大枝）⑦酒井透（森江野A）⑧高橋篤輝（藤田A）

国見町ソフトボールスポーツ少年団駅伝競走大会

11月17日国見町ソフトスポ少主催による駅伝大会が開催され、町内外から22チームが参加しました。選手は、ソフトボールの練習の合間に駅伝の練習を行ってきました。どの区間も、子どもたちの表情は真剣で、沿道からは惜しみない声援が送られていました。



「110番の日」

110番は県民と警察を結ぶ絆！

県内の110番は、地元の警察署ではなく、すべて福島県警察本部内にある通信指令室につながる**事件・事故専用の緊急電話**です。

110番の通報要領は、まず何があったのか。さらにその場所を教えてください。住所が分からない場合は、「コンビニ、会社等の建物名」を教えてください。あとは警察官が順を追ってお尋ねしますので、落ち着いて答えてください。※携帯電話による110番通報時のお願い

警察では、1月10日を「110番の日」に指定しています。

◆問い合わせ

福島北警察署桑折分庁舎 ☎ 582-2151

農業委員会の動き

11月19日に定例総会が開催され、次のとおり確認されました。

- ・農地所有権移転 5件
- ・賃貸借 1件
- ・賃貸借 合意解約 1件
- ・農地転用 市街化調整区域 1件
- ・農地利用集積計画の決定

12月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

- ・日時 12月20日(金) 午後1時30分
- ・場所 観月台文化センター大研修室
- ◆問い合わせ 農業委員会 ☎ 585-2890

水田の土壌調査にご協力ください

町では収穫後の水田において土壌調査を実施します。調査は平成23年度から実施し、水田土壌中の放射性セシウム及びカリウム濃度等を調査し、次年度以降の米の吸収抑制対策方針を検討するために行うものです。

町が委託する業者が、水田内に立ち入り調査します。ご理解とご協力をお願いします。
委託業者名：ムラタ計測器サービス(株)
現地調査終了日：平成25年12月27日

町の奨学生募集

町では、経済的な理由で修学することが困難な方に無利子で奨学資金の貸し付けをしています。奨学資金には、在学中に貸付ける修学資金と入学時に貸付ける入学支度資金の二種類があります。

◆修学資金 貸付額(月額)

- ◇高校 1万円以内 ◇高専 1万5千円以内
- ◇大学 2万円以内

▼貸付期間 平成26年4月から最短修学期間
▼返還方法 卒業後6か月後から10年以内、無利子

◆入学支度資金 貸付額

- ◇高校 15万円以内 ◇大学 25万円以内
- ▼貸付方法 平成26年4月に入学支度資金として一括貸付
- ▼返還方法 平成26年4月から修学期間内に返還。無利子

- ◆募集人員 どちらの資金も若干名
- ◆申込受付期間 平成26年1月6日(日)から14日(木)まで(ただし、土日を除く)
- ◆申込先 学校教育課(高校と高専への進学予定者は、中学校へお申し込みください)
- ◆その他 申込書は学校教育課、中学校にあります。
- ◆問い合わせ 学校教育課 ☎ 585-2892

工業統計調査にご協力ください

毎年、全国一斉に行われている工業統計調査を、今年も12月31日現在で実施します。

この調査は、製造業を営む事業所を対象に、事業所数や従業員数、製造品出荷額などを調べるもので、地域経済における製造活動の状況を明らかにし、製造企業の育成など行政施策の基礎資料として活用します。

調査の方法は、県知事から委嘱された調査員が、12月中旬以降調査票の記入などのお願いに訪問することとなっています。ご記入いただいた内容は統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確にご記入ください。

調査へのご協力をよろしくお願いします。

- ◆問い合わせ 企画情報課 ☎ 585-2967

ももたん広場 祝入場者一万人達成



1万人目の荒川さん親子と太田町長

11月12日屋内遊び場「くにももたん広場」の入場者が一万人に達しました。折町の荒川蒼志ちゃん(2歳)と両親と一緒に訪れていました。太田久雄町長から認定証とお菓子が贈られました。荒川さん親子は「これからもももたん広場に來ます」と話をしていました。

～羽村市産業祭で新米・リンゴ等を販売～



新米(2kg 50袋、5kg 30袋)・リンゴ5kg 100箱等を完売。来場者からは、「国見町頑張っしてほしい」など、あたたかい言葉が寄せられました。

除雪作業の協力をお願い

町では例年、冬期間の通勤・通学、生活道路の確保のため、町内土木業者の協力により、降雪量の多い時には早朝より除雪作業を実施しています。幹線道路を優先しつつ、町内全域にわたり町民の皆さんの足の確保に努めています。

～効率的な除雪のために～

●路上駐車は、除雪作業の妨げとなります。緊急時にも支障になりますので、路上駐車は絶対しな

100年後の人々へあてた 「まちづくり計画」

6月から国見町の活性化と道の駅を核とした交流の場のあり方について議論してきた「国見町活力あるまちづくり検討委員会」は、「1000年のまち。これから100年のまちづくり計画～里まち文化交流都市構想～」をまとめ、11月27日に太田久雄町長へ建議しました。

この計画は、1000年以上もの歴史を持つ国見町で暮らす今の私たちが、先人たちの知恵、文化、わざ、歴史を受け継ぎ、これから100年後にこの地で暮らす未来の人たちへ継承するための指針です。

※まちづくりの目標として5つの目標を掲げています。その1つが復興のシンボルとしての「里まち文化ステーション～交流の場～」の建設です。

※地区ごとの振興策についても今後協議していきます。

なお、この計画については概要版を配布する予定です。詳細はそちらをご覧ください。

- ◆問い合わせ 産業振興課 まちづくり交流推進室

☎ 585-2132



まちのサークル

VOL27

歌い継ぐこと

国見民謡クラブ



プロフィール

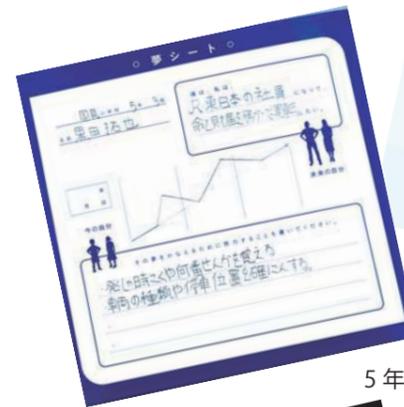
- 代表者 石川 久子
- 活動日 毎月2〜3回 (主に水曜日)
午後7時から午後8時30分
- 主な活動場所 観月台文化センター
- 会員数 15人
- 会費 1500円/月
- 問い合わせ 石川久子 ☎ 585-3082

民謡という呼び名は明治の半ばから呼ばれるようになり、福島の代表曲は「会津磐梯山」ですが、他にも童歌や子守歌など子ども向きのもも多くあり、どこか私達の心を強く打つものがあります。今月は町の民謡クラブを紹介します。国見民謡クラブは平成12年に発足し、平成13年に国見町文化団体連絡協議会に入会しました。国見民謡クラブでは、初心者の方でも一人で舞台上に立つて唄えるように稽古さ

れています。活動の場は、町の芸能発表会、民謡の全国大会にも出場しています。また、国見町の社会福祉協議会のボランティアに登録し、町以外の老人ホームやデイサービスの慰問を行い、民謡や踊りを披露し、利用されている皆さんと親交を深めています。その他の活動として、お楽しみ会、新年会、お花見会、温習会、忘年会と盛り沢山あります。会員間の交流も行われています。民謡は、伝統ある文化で歴史も長く、古くから唄い継がれてきました。この日本の宝の唄を、次の世代に唄い継ぐことにも情熱を注いで活動されています。国見民謡クラブでは文化センター等で月に2、3回練習を行っています。取材当日も、練習会場からは笑い声が聞かれていました。現在、民謡クラブでは、新規会員を募集中です。是非、皆さん練習を一度見学してみてください。

笑顔のひろば

「笑顔のひろば」では、
保育所・幼稚園
小学校・中学校の
話題を紹介します。



「夢先生」城 彰二さん

11月29日国見小学校に、元サッカー日本代表選手の城彰二さんが来校し5年生の2クラスに夢先生として授業を行いました。前半は体育館での様々なゲームを通して、協力すること、相手を思いやることの大切さを伝えました。後半は教室においてサッカーを始めたきっかけやプロになってからの挫折や努力の話がありました。城さんは「夢は見るものではなく、叶えるもの。叶えるためには、諦めず努力すること」と児童に呼びかけていました。

5年2組



5年3組



佐久間 瀬茄
「ゆがんだような
不気味な空」

久保田 千鶴
「裏と表」

小室 優香
「光と影の幻覚」

実沢 優里
「四季のさまざまな
雨模様」

県北中学校 一年生

小さな天才たち

まちのわだい

国見ソフトテニススポ少出身の高校生が活躍！



全力プレーを誓った高校生選手

国見町青少年育成町民会議では、平成 25 年度高等学校新人体育大会ソフトテニス競技県大会に出場した、岡田稚葉さん（保原高校 2 年）五十嵐温子さん（福島高校 1 年）に 10 月 23 日、会長の太田久雄町長より、奨励金を交付しました。結果は 2 名とも 88 チーム中ベスト 16 でした。



今後の活躍が期待される県北中学校生徒の皆さん

先輩に恥じめプレーで！ （中学校新人大会県大会）

国見町青少年育成町民会議では、平成 25 年度中学校新人体育大会県大会に出場した、県北中学校ソフトテニス部、柔道部、男子バレーボール部に対して、10 月 28 日、岡崎忠昭教育長から、奨励金を交付しました。各部員の皆さんは全力を尽くし、ソフトテニス部女子の菊地真由さん・佐藤未来さんのペアは、決勝戦進出を果たし、県ベスト 2 の結果を残しました。



秋の園遊会にて

秋の園遊会

10 月 31 日、八島博正議長が平成 25 年度秋の園遊会に招待されました。当日は天皇皇后両陛下に「福島は大変ですが、がんばって下さい」お声かけていただきました。また、皇太子を始め皇族各殿下も一緒にお廻りになり励ましの言葉をいただきました。

平成 25 年度消費者行政活性化事業 落合恵子講演会

11 月 3 日落合恵子講演会が、観月台文化センターで開かれました。テーマは「放射能と食の安全」福島の子どもの食や支援活動している人たちへの思いを歌を交えて講演しました。

なお、講演の中で紹介された 2 冊の本は、産業振興課（☎ 585-2986）で申し込みを受け付けます。代金を添えて 12 月

「今、私たちが子どもたちのためにできること」
20 日まで申し込んでください。

『CD 絵本 空より高く』（税込 1,890 円）

わが子からはじまる『食べものと放射能のはなし』（税込 525 円）

方部別	所在地	面積	状況
藤田方部	1号 山崎字前柳地内	1.0ha	整備中
	2号 石母田字日矢来地内	0.8ha	整備中
小坂方部	1号 泉田字大松山地内	1.0ha	着工予定
森江野方部	1号 徳江字反畑、塚野目字福田前地内	0.6ha	整備中
大木戸方部	1号 貝田字玉ノ木地内	0.8ha	調査設計
	2号 高城字西地内	0.7ha	調査設計
大枝方部	1号 西大枝字元寺地内外	0.4ha	搬入開始

仮置場の整備工事は、これまで説明してきた仮置場の仕組みに基づき、敷地除染↓造成↓汚染防止等の安全施設整備を行います。作業に期間がかかるため、直ぐに除去物を搬入することはできませんが、仮置場が確保されたことから、各自宅敷地内に除染除去物を一時保管いただき、除染作業を実施しています。自宅敷地内一時保管にご理解をお願いいたします。

平成 25 年度米放射性物質 全量全袋検査が終了

「基準を超える米はありません」

福島県産米のより一層の信頼向上と、安全・安心の確保を図るため、昨年に引き続き全ての米を対象として実施された全量全袋検査は 11 月末で終了しました。国見町内産を中心に全 63,679 袋（30kg 詰）が検査され、うち基準となるスクリーニングレベル 60 ベクレルパーキログラムを超える米は無く、安全性が高いことが立証されました。

復興のあしおと

「復興のあしおと」では、震災からの復旧・復興に向けた町の取り組みを紹介します



**仮置場 7 箇所
5.3 ha を確保**
除染で発生した除去土壌等を保管する仮置場は現在 7 箇所、総面積約 5.3 ha を確保しています。整備工事が終了しているのは大枝方部の 1 箇所ですが、整備工事中 3 箇所、測量調査設計中 2 箇所です。
小坂方部 1 号（泉田字大松山地内）と大木戸方部 1 号（貝田字玉ノ木地内）については、これまで候補地として方部内で調整を進めておりましたが、このたび

自宅敷地の一時保管にご理解を
仮置場として進めて行くことに対して、関係する皆さんからご理解を得ることができました。また、大木戸方部 2 号（高城字西地内）仮置場も新たに選定しております。大枝方部を除き、現在確保されている仮置場については、住宅除染で発生する除去土壌等を保管するのに必要となる面積規模として十分とはいえないため、引き続き仮置場の選定に取り組みます。

住宅除染の進捗状況

住宅除染の実施状況（12 月 3 日現在）は次のとおりで、292 件の住宅除染に取り組んでいます。

方部	事前モニタリング	三者打合せ	除染着手	除染完了	事後モニタリング
藤田方部	250 件	182 件	134 件	93 件	59 件
小坂方部	—	—	—	—	—
森江野方部	79 件	50 件	32 件		
大木戸方部	—	—	—	—	—
大枝方部	129 件	129 件	126 件	111 件	84 件
合計	458 件	361 件	292 件	204 件	143 件



ティッシュを配る太田久雄町長 左

完納めざして 納税啓発活動

11月11日、コープマートふくしま国見店で太田久雄町長と「くにみもたん」が納税の啓発活動を行いました。

買い物客に、町の「税に関する作品コンクール」で入賞した小学生の作品の標語が印刷してあるティッシュを配り、納税への理解を呼びかけました。



園児と触れ合うマリールイズさん

『思いは、アフリカの草原へ』 くにみ幼稚園「国際理解教室」

11月12日、アフリカ・ルワンダ国出身で「ルワンダの教育を考える会」理事長のマリールイズさんを迎えて「異文化を知る会」を開きました。「英語、フランス語、ルワンダ語」のあいさつを習った後、ビデオや民族衣装、所作などを通してルワンダ国の自然や文化に親しむとともに、英語による「歌入りパフォーマンス」などを楽しみました。



バウンドテニスを楽しむ参加者

バウンドテニスで 交流を深める

11月17日、第25回伊達地方バウンドテニス親善交流大会が観月台文化センター体育館で開催され、国見町のフレンドリーくにみの選手を含む50人が参加しました。大会のペアはくじにより決定、初めて組むペアもありましたが、各ペアとも息のあったプレーで交流戦を楽しんでいました。



美味しいそば求めて多くの方が来場

第8回小坂地区 そばまつり

11月24日、第8回を迎えた小坂地区そばまつりが開催されました。そばまつりは、小坂まちづくりの会が行っているもので、会場では新そばを楽しむほかに、荒川守アナウンサーと仲間たちが朗読を披露。また、バンド演奏等もあり、多くの方がお腹と心を満たした1日となりました。



口をハンカチで抑えて、避難したよ

『そなえよう！体を使って』 くにみ幼稚園「第2回避難訓練」

11月27日「地震により園舎内に火災が発生した」という想定による訓練を行いました。保育者の話をよく聞き、約束の「おさない、しゃべらない、もどらない」などを守った本番さながらの真剣な取り組みと消防署の方からの話などを通して、子ども達にとっては「地震や火事の恐ろしさ及び避難の仕方」について、体験的に学ぶ機会になりました。



佑武館のみなさんと、ルイスさん前列左5人目

日本の心をまなぶ 小林真登ルイス・オタビオさん

11月3日、国見町佑武館にルイス小林さんが剣道の稽古に訪れました。ルイスさんは、ブラジルの日系三世。祖父が会津出身で、平成16年に日本へ国費留学され、その後、日本の古武術研究を進め、今回の来日は京都でブラジルでの日本文化や剣道の発表を行い、福島では霊山竹生嶋流棒術を研修し、最終日に佑武館で子どもたちと剣道で交流しました。



新芦屋自治会から善意を受取る太田久雄町長前列右

町の復興のために 義援金をいただきました

11月6日、大坂府吹田市東山田地区の新芦屋自治会が行っている夏祭りの際に「桃の恵」（伊達みらい）の販売利益の一部を国見町に寄付して頂きました。吹田市とは、東日本大震災発生後に下水道の復旧のために職員を派遣してもらったのが縁で以来交流が続いています。



県内初の女性消防署員から話を聞く4年生

福島県男女共同参画事業 「国見小学校授業公開」

11月8日、国見小学校では、学校へ行く週間に合わせて男女共生参画社会の実現に向け4年生の授業が一般公開されました。学級活動「広がる未来、わたしの夢」では、自分らしく活躍する3人の講師から夢の実現に向けて話を伺い、その後、参観者33名はワールドカフェ方式で男女平等や自分らしさについて意見交換を行いました。



今年も美味しいミカンを販売しました

国見JAまつり

11月9、10日の両日JA伊達みらい国見営農センターでJA祭りが開催されました。

JA祭りでは、国見町の農産物、大分県国東市（旧国見町）のみかん、かぼすも販売されました。また、会場ではすいとんなども販売され、あちらこちらで美味しそうにほおぼる子供たちの姿がありました。



一球に、想いを込めて

国見町ソフトボール スポーツ少年団新人戦

11月9日、上野台運動公園で大会が開催されました。主催は、国見ソフトボールスポ少で町内外から11チームが参加。国見町からは2チームが参加し、熱戦を繰り広げましたが、惜しくも2チームともに第3位の結果となりました。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎に注意しましょう

感染性胃腸炎は冬場に流行する代表的な感染症です。特にノロウイルスを原因とする場合、学校や社会福祉施設など集団生活の場で大規模な流行となることもあり、ピークを迎える冬場には注意が必要です。

予防の基本は、「手洗い」と調理の際には、食材を十分加熱（中心部の温度は85℃で1分以上）することです。

また、感染の疑いがあるときは、早めにかかりつけ医療機関などで受診しましょう。

問 ノロウイルスによる胃腸炎はどのようなものですか？

答 ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、1年を通して発生していますが、特に冬季に流行します。ノロウイルスは手指や食品などを介して、経口で感染し、ヒトの腸管で増殖し、嘔吐、下痢、腹痛などを起こします。健康な方は軽症で回復しますが、子どもやお年寄りなどでは重症化したり、吐ぶつを誤って気道に詰まらせて死亡することがあります。

ノロウイルスについてはワクチンがなく、また、治療は輸液などの対症療法に限られます。

周りの方々と一緒に、次の予防対策を徹底しましょう。

○患者のふん便や吐ぶつには大量のウイルスが排出されるので、

- (1) 食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗いましょう。
- (2) 下痢や嘔吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。
- (3) 胃腸炎患者に接する方は、患者のふん便や吐ぶつを適切に処理し、感染を広げないようにしましょう。

○特に、子どもやお年寄りなど抵抗力の弱い方は、加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱して食べましょう。また、調理器具等は使用後に洗浄、殺菌しましょう。

問 予防方法は？

- 答 食事・調理前、帰宅、トイレ、おむつ交換後などは、必ず石けんで手洗いしましょう。
- ・特にカキなどの二枚貝は中心部が85℃から90℃で90秒以上加熱してから食べましょう。また、その他の食材についても十分に加熱してから食べましょう。
 - ・まな板、包丁、ふきんなどは、家庭用漂白剤で消毒するか熱湯消毒しましょう。
 - ・ふん便や嘔吐物、汚物が付着したタオルや衣類等は必ずビニール手袋を用いて処理しましょう。（汚物が飛び散る恐れがある場合は、さらにマスクを着用しましょう）

詳しくは、厚生労働省HP「ノロウイルスに関するQ&A」をご覧ください。
<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html>



ニコニコ相談会

該当児	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	2月5日(木)	午前10時～ 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！
《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎ 585-2374）に電話でお申し込みください。

乳児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成25年10月生まれ） ・9か月児（平成25年4月生まれ）	2月27日(木)	午後1時15分～ 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

3歳6カ月児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
平成22年6月21日から 平成22年9月30日生まれの幼児	2月20日(木)	午後1時30分～ 午後1時45分	小坂農村総合管理 センター

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、歯科衛生士による歯みがき指導、生活保健指導、身長・体重測定を行います。
心理判定員による相談・指導・子育てに関する不安や悩み等、お気軽にご相談ください。
健診該当者には後日健診票を郵送します。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

「心の健康相談」のお知らせ

県北保健福祉事務所では、職場や地域社会・家庭の中でのストレス等の影響で、心の悩みを抱えている方が、専門の医師に相談する場として「心の健康相談」を実施しています。お気軽にご相談ください。

日 程： 平成26年1月27日(木)、2月25日(木)
13時30分から15時30分

場 所： 県北保健福祉事務所

申し込み方法： 予約制です。前日までに電話でお申し込みください。

申込み、問合せ： 県北保健福祉事務所 健康福祉部 障がい者支援チーム
☎ 534-4300



くらしの 情報

お知らせ

家屋を壊したら
「滅失届」を!

固定資産税は、毎年1月1日現在の土地や建物の所有者に課税されます。特に家屋を取り壊した際には「家屋滅失届」の提出が必要となります。(法務局で取り壊しの登記(滅失登記)が完了している場合を除きます)届出がない場合には、確認ができません、翌年度

も引き続き課税されることにもなりかねませんので、ご注意ください。役場での手続きのさいは、印鑑を持参のうえ、年内中の届け出をお願いします。
☎ 税務課課税係 ☎ 585-2779

住居・生活支援窓口のご案内

福島キャリアアップハローワークでは、就職活動中で●離職(2年以内)による住居喪失●雇用保険失業給付を受けられないなどで生活にお困りの方の相談窓口を設け、管内の自治体や社会福祉協議会などと連携して支援を行なっています。

- ◆支援内容 住宅支援給付・生活資金等支援の相談・職業相談等再就職支援セミナーの開催など
- ◆相談窓口 MAXふくしま5F (福島市曾根田町1の18)
- ◆開設日時 月～金 午前10時30分～午後7時

ローワーク福島 ☎ 529-6626

国民年金の第一号被保険者の皆様へ 国民年金基金制度のご案内

国民年金基金は、自営業、農業などの国民年金の第一号被保険者の方々がゆとりある老後を過ごせるよう、国民年金に上乘せする公的な年金制度です。

- ◆加入できるのは、国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方です。
- ◆加入は任意で、色々な年金のタイプから現在の状況や将来設計にあわせて選ぶことができます。
- ◆年金受給前や保証期間内にお亡くなりになった場合、ご家族に一時金が支払われます。(保証がないタイプの年金もご用意しています)
- ◆掛金は金額社会保険料控除、受け取る年金は公的年金等控除の対象になり、税制面で優遇されます。

☎ 福島県国民年金基金

☎ 0120-65-4192
〒960-8043 福島市中町1番19号 中町ビル5F <http://www.fnpf.or.jp/>

消費税及び地方消費税が変わります

平成26年4月1日から消費税及び地方消費税の税率が8%に引き上げられます。また、総額表示義務について、税込価格である誤認されないための措置を講じていけば、税込価格による表示をしなくともよいとする特例が設けられました(表示例:100円(税

抜き)。詳しくは、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。

税務署からの お知らせ

税務職員を装った者からの不審な電話にご注意ください。
・国税局や税務署の職員を名乗る者からアンケートや年金受給調査と称して、個人情報聞き出しをする事例が多発しています。
・不審な電話があった場合には、最寄りの税務署にお問い合わせください。
☎ 福島税務署 総務課 ☎ 534-3121

復興支援事業 「元気あつぷライブ」

日本赤十字社福島県支部では、復興支援事業として「元気あつぷライブ」を開催いたします。抽選で1200名様を無料ご招待いたします。

- ◆日時 1月11日(日)開場12時30分 開演13時30分
- ◆会場 福島市公会堂(福島市松木町1号7号)
- ◆出演 三浦和人(元・雅夢)、杉山清貴(元・杉山清貴とオメガトライブ)
- ◆招待者数 1200人

◆応募方法 ハガキ又はファックスで先記の必要事項記載の上お申し込みください。

- ①1月11日ライブ希望②郵便番号・住所③氏名(フリガナ)④年齢⑤電話番号⑥希望人数(1人2名様まで)
- ◆応募締切 12月20日(金) ※消印有効 入場券の発送 12月27日(金)に当選ハガキ(入場券兼用)を発送します。落選通知はいたしませんのでご了承ください。
- ◆申込・問合せ 〒960-1197 福島市永井川字北原田17日本赤十字社福島県支部 ☎ 545-7996

年末年始のごみ収集

●年末年始のごみ収集日程は次のとおりです。
◇年末…12月30日(日)まで
◇年始…1月6日(日)から
【伊達地方衛生処理組合清掃センターへ直接搬入する場合】
《受付日》
◇年末…12月30日(日)まで(29日は日曜日ですが、ごみの搬入を受け付けます)
◇年始…1月6日(日)から
◇受付時間…午前8時40分から午前11時30分 午後1時から午後4時 (※30日のみ午後3時まで)
◇1月の粗大ごみ収集…8日(日)、22日(日)
☎ 住民生活課住民防災係 ☎ 585-2116

年末年始水道工事当番店

年末年始の水道修繕工事当番店は次のとおりです。

月日	指定店名	電話番号
12/28(日)	国見ガス住宅設備(株)	585-2137
12/29(月)	根本建設(株)	585-1153
12/30(火)	(有)高城工業	529-2222
12/31(水)	(有)後藤設備	585-3103
1/1(木)	(有)齋久設備	585-2310
1/2(金)	国見ガス住宅設備(株)	585-2137
1/3(土)	根本建設(株)	585-1153
1/4(日)	(有)高城工業	529-2222
1/5(月)	(有)後藤設備	585-3103

戸籍の窓口

10月21日～11月20日受付分

●誕生おめでとう●

佐藤 凛乃介ちゃん(藤田光陽) 勝行さん 恵利奈さん
鍋島 拓実ちゃん(板橋) 一世さん 秋子さん
比金 日向ちゃん(大町南) 雄太さん 友里恵さん



●おくやみ申し上げます●

齋藤 重美さん 80 (石母田西)
鈴木カツエさん 99 (大町北)
中山 チヨさん 84 (築館)
秦 善五さん 66 (宮町北)
八巻カネヨさん 87 (大町南)
武田 孟さん 87 (第3)
奥山 健一さん 81 (宮町南)
星野 巖さん 76 (光明寺)



掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

平成25年10月31日現在
人口 9930人(+3)
男 4781人(+4)
女 5149人(Δ1)
世帯 3369世帯(+18)
※広報くみにでは住民基本台帳人口を掲載しています。

1月の相談会

【心配ごと相談】	【障がい者相談】
・開催日及び相談員 9日(日)山崎 岩雄さん 菊地 千津子さん 23日(金)高原ミエ子さん 菊地 忠良さん ・場所 観月台文化センター 第2和室 ・時間 午前9時～正午	・開催日 21日(火) ・場所 観月台文化センター 保健指導室 ・時間 午前10時～午後4時 ・相談事業受託者 NPO法人「ひびきの会」

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585) 2676 FAX(585) 2707
E-mail: shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

「不動心」で育む 青少年

11月23日「第14回国見町
青少年健全育成推進町民大



健全育成の決意も新たに

会」が開催され、130人が参加しました。大会では町民会議表彰、「家庭の日」作品コンクール表彰、優秀作文の発表があり、その後の大会宣言は満場の拍手で承認されました。

町民が一丸となって、青少年の健全育成に取り組む重要性を再認識する大会となりました。引き続き、記念講演では齋藤智也氏(聖光学院高等学校 野球部監督)を講師に招き、『野球道を求めて』と題してご講演いただきました。

行事のお知らせ

- 12月 14日 ㊥ 子ども和楽器体験教室①
- 15日 ㊥ 家庭の日
- 17日 ㊥ 子ども移動図書館(国見小2年生)
- 19日 ㊥ 子ども移動図書館(国見小1年生)
- 21日 ㊥ 子ども和楽器体験教室「発表会」
- 22日 ㊥ ふるさと歴史教室②
(東部高齢者等活性化センター)
- 25日 ㊥ 国見つ子わんぱく広場
(正月遊び・餅つき)
少年仲間づくり教室
(書初め・餅つき)
- 26日 ㊥ ブックスタート
- 29日 ㊥ 休館日～翌年1月3日
- 1月 6日 ㊥ 休館日
- 11日 ㊥ みみずく「おはなし会」
- 12日 ㊥ 国見町成人式
- 14日 ㊥ 子ども移動図書館(国見小3年生)
阿津賀志学級「ハーモニカの調べ」

年末年始の休館日について

観月台文化センター及び上野台運動公園については12月29日から平成26年1月3日までは年末年始の休館となります。

中高年のための 登山教室

9月24日、10月30日の2回、日本山岳ガイド協会認定ガイド奥田博さんを講師に招き、中高年を対象とした登山教室を開催しました。受講者16名は1回目の講義で登山者向けのデジタルカメラの技術について学び、2回目の実技では郡山市の笠ヶ森山登山に挑戦しました。天候の影響により



秋晴れのもと登山を満喫

登山場所の変更を余儀なくされましたが、笠ヶ森山の見事な紅葉や猪苗代湖や磐梯山を一望する山頂からの絶景を満喫しカメラに収めることができました。

言葉を大切に 伝える心

町民講座「やさしい詩(ポエム)教室」は10月9日、22日、30日に開講し、19名が参加しました。

第一回、二回は澤正宏氏(福島大学名誉教授)を講師に、様々な詩のスタイルで、共通する考え方や詩の歴史などの基礎知識について学び、創作にも取り組み

ました。

第三回は内池和子氏(福島子どもの本をひろめる会顧問)を講師に、朗読を学びました。初めに受講生が創作した詩を朗読発表し、その後は講師の内池氏が、自身の詩集「漂流する秋」に収録されている、四作品を朗読しました。

受講生は、思いを綴り言葉で伝えることを見つめ直す、良い機会となりました。



言葉で伝える重要性を語る澤先生



野球道について語る齋藤監督

琴や三味線を 体験!

子どもたちが和楽器を体験し、日本の伝統文化に親しむため、古典鑑賞会(高



琴や三味線を習う教室生

橋幸子会長の指導を受け、8月から子ども和楽器体験教室を開催しています。教室生16名は、琴や三味線の美しい音色を重ねながら、一生懸命練習しており、「第9回若い芽のコンサート」で稽古の成果が披露されます。

◆若い芽のコンサート
日時 12月21日(土)
午後1時から4時

場所 観月台文化センター
主催 古典鑑賞会

第42回 国見町文化祭

町文化団体連絡協議会(新村国夫会長)主催による第42回国見町文化祭が、観月台文化センター体育館において10月19日(音楽芸能発表会)、11月2日・3日(総合展示会)にわたり開催されました。

音楽芸能発表会には音楽・芸能の16のサークルが出演。総合展示会では町の



展示された作品の数々

芸術サークルをはじめ各種団体や個人の作品を一堂に展示。このほか民話の語りや人形劇、神楽の披露など催しも行われ、多くの方が会場を訪れていました。

平成26年 国見町成人式

【期日】平成26年1月12日(日)
【会場】観月台文化センター 大研修室
【日程】受付午後0時30分、式典午後1時30分から
記念パーティ 午後2時40分から3時30分
【その他】該当者には案内状を送付します。
※町外在住者で出席を希望される方は、生涯学習課へお申し込みください。



くにみ

カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
8	9	10	11	12	13	14
		・広報くにみ 12月号発行日	・いきいきサロン 第3 (午後1時半～)	・いきいきサロン 藤田 (午前10時～) 耕谷 (午後1時半～) ・心配ごと相談	・いきいきサロン 第8・第9 (午後1時半～) ・2学級合同学習 (成人・女性) ・ももたんFM	
15	16	17	18	19	20	21
	・いきいきサロン 板橋 (午前10時～) 泉田下 (午前11時半～)	・いきいきサロン 徳江北 (午後1時半～) ・障がい者相談	・いきいきサロン 第1 (午後1時半～)	・いきいきサロン 第2 (午後1時半～) ・乳幼児健診 (1歳6ヶ月)	・いきいきサロン 高城 (午前10時～) 大木戸 (午後1時半～) ・ももたんFM	
22	23	24	25	26	27	28
	 天皇誕生日	・いきいきサロン 石母田 (午後1時半～)	・いきいきサロン 貝田 (午後1時半～) ・税金等納期限 町県民税 国民健康保険 介護保険料 後期高齢者医療保険料	・いきいきサロン 大枝 (午前10時～) 泉田中 (午後1時半～) ・乳幼児健診 (3・9ヶ月) ・心配ごと相談	・いきいきサロン 源宗山 (午前10時～) 光明寺 (午後1時半～) ・ももたんFM 仕事納め	
29	30	31	1/1	1/2	1/3	1/4
・伊達地方 衛生処理組合 清掃センター ごみ搬入受入れ 午前8時40分～11時半 午後1時～4時	・伊達地方 衛生処理組合 清掃センター ごみ搬入受入れ 午前8時40分～11時半 午後1時～3時	・ごみ収集休み 	・ごみ収集休み 	・ごみ収集休み 	・ごみ収集休み ・ももたんFM	
1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11
・国見町消防団 出初式	・いきいきサロン 山崎 (午後1時半～) ・ごみ収集開始 仕事始め	・いきいきサロン 内谷・鳥取 (午後1時半～) 	・いきいきサロン 太田川 (午前10時～) 第3 (午後1時半～) ・粗大ゴミ回収日	・いきいきサロン 藤田 (午前10時～) 耕谷 (午後1時半～) ・心配ごと相談	・いきいきサロン 第4 (午前10時～) 第8・第9 (午後1時半～) ・ももたんFM ・広報くにみ1月号発行日	
1/12	1/13	1/14	1/15	1/16	1/17	1/18
・国見町成人式 	 20 成人の日	・阿津賀志学級	・いきいきサロン 第1 (午後1時半～) ・ニコニコ相談会	・いきいきサロン 塚野目 (午前10時～) 第2 (午後1時半～)	・いきいきサロン 大木戸 (午後1時半～) ・2学級合同学習 (成人・女性) ・ももたんFM	



放送日	放送内容
12/13	ゲストトーク 国見ふらふら散歩 明日香の923(くにみ)体験
12/20	ウォッチング国見 国見ワンダラウンド♪ 国見むかし話

放送日	放送内容
12/27	国見オススメ逸品! う! Made(め〜ど)in 国見! 明日香のくにみ魅力発見
1/3	ウォッチング国見 国見の知恵袋 国見ふらふら散歩
1/10	ゲストトーク ウォッチング国見 明日香の923(くにみ)体験

あ と が き

お正月にお餅を食べたと
思ったら、年越しそばを食
べる時期になってしましま
した。年々、月日が流れるの
が光のスピードより速いか
もしれません。今年以上に
来年も広報「くにみ」をよろ
しくお願いします。

(N, K)



この印刷物は、「大豆油インキ」を
使用して印刷したものです。



国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字親月台15 国見町親月台文化センター内 国見町役場 (仮庁舎)

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail kikaku@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/